

主要施策

北海道の価値を生み出す北海道型地域構造の維持 ～生産空間の維持・発展と強靱な国土づくり

北海道型地域構造の保持・形成を図り、

北海道の価値を生み出す生産空間を維持・発展させるため、以下の施策を推進します。

1 デジタルの活用による生産空間の維持・発展

- (1) 広大な北海道に適したデジタル基盤の整備
- (2) 必要なサービスをデジタル技術で享受できる社会の形成



▲ 高等教育機関、行政機関、企業等におけるデジタル人材の育成・確保
(北海道大学大学院情報科学研究院メディアダイナミクス研究室提供)



▲ ドローン物流の社会実装等物流DXの推進
(全国新スマート物流推進協議会提供)

2 多様で豊かな地域社会の形成

- (1) 人への投資と多様な人材・主体による共創
- (2) 多様な暮らし方・働き方の実現
- (3) 生産空間の暮らしを支える中心市街地の形成と賑わいの場の創出



▲ 人への投資と多様な人材・主体による共創
(地域に貢献する若い世代の育成
: 認定NPO法人ほっかいどう学推進フォーラム提供)



▲ 多様な暮らし方・働き方の実現 (テレワーク・ワーケーションの推進)

3 北海道型地域構造を支え、 世界を見据えた人流・物流ネットワークの形成

- (1) 広域分散型社会を支える交通ネットワークの形成
- (2) 産業を支える物流基盤の整備と物流システムの維持・効率化
- (3) 安全・安心な移動環境の確保
- (4) 札幌における交通結節機能と都市機能の強化

▼ 広域分散型社会を支える交通ネットワークの形成
(函館新外環状道路 空港道路
(赤川IC～函館空港IC))



▼ 産業を支える物流システムの維持・効率化
(RO-RO船へのトラック積み込み状況: 苫小牧西港)



▼ 北海道新幹線の札幌延伸等を見据えた交通結節機能と都市機能の強化
(札幌駅周辺の将来の姿)



4 生産空間を守り 安全・安心に住み続けられる強靱な国土づくり

- (1) 気候変動に伴い激甚化する水災害に対する北海道の地域特性を踏まえた流域治水の推進
- (2) 日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震等の大規模災害に対する生産・社会基盤の強靱化
- (3) 冬期災害や複合災害に対する防災力の強化
- (4) デジタル技術を活用したインフラの維持管理及び技術開発の推進
- (5) 災害時におけるライフラインの機能確保に向けた施設の耐災害性強化及び多重化・分散化
- (6) 国家的規模の災害時におけるリスク分散

▼ 流域治水の推進
(石狩川と施工中の北村遊水地)



▼ 日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震への対応
(津波避難タワーの計画・建設: 別海町提供)



▼ 持続可能な除排雪等の推進
(ICT技術を活用した除雪作業の省力化 (i-Snow))

